

第3期有田町子ども・子育て支援事業計画（案）に係る意見募集の結果

○ 意見募集期間

令和7年2月3日から令和7年2月14日

○ 意見提出件数 2件（うち個人2件）

No.	意見及び質問提出者
1	個人 A
2	個人 B
3	個人 B
4	個人 B

No	ご意見	考え方	素案修正の有無
1	<p>他の市町村と比べると、有田町は良く活動していると思っています。但し町民自体の感じ方・動き方が今ひとつ伝わっていない。</p> <p>たとえばこども食堂への参加が多い地区と少ない地区がある。私自身もどうすれば少ない地区の方の利用が増えるか悩んでいます。</p> <p>又、学校と住民のコミュニティの在り方を考えています。</p> <p>ある学校校区ではコミュニティ活動を良くやっておられます。同じようなことを他の小中学校できないか。</p> <p>難しい事をするのではなく学校や子ども達とどう関わるか。</p>	<p>地区間の隔たりにないように各小学校区・中学校区の特色を生かした、行事やイベントを通じて地域内の子どもや若者の交流の活性化を図るよう、関係機関や団体とともに取り組みを進めていきます。</p>	無し

	<p>校内の草むしり季節ごとに例えばおひな様・こどもの日・夏休み等又年始は、クリスマスツリーの飾りつけ、しめ縄、門松等をPTA組織、町議、消防団員、老人会、民生委員会と一緒にやっていたら、佐賀県で一番のふくしにやさしい町になれるはず。</p> <p>もっともっと回覧板、広報誌、ケーブルTV等でアピールしたらいかがでしょうか。</p>		
2	<p>この規模の中学校に「不登校支援員1名」「特別支援教育支援員3名」を配置され、定期的にSCやSSWが来校しています。</p> <p>個人的な感想ですが、他市町を経験してきた感じることは、「有田町は手厚い支援がなされている」ということです。</p> <p>行き届いた支援に感謝するとともに、未来の有田町を担う子供たちが健全に成長するよう、さらに充実した支援が実現することを願っています。</p>	今後とも充実した支援を引き続き行うようにいたします。	無し
	ご質問	回答	
3	<p>「基本目標3:子どもの健全育成のための教育環境の整備」【主な事業・取り組み】のなかの「教育支援センター」は「子育て支援センター」と同義で使用されているのでしょうか。</p>	<p>有田町教育支援センター「ゆう」の役割は、小中学校の不登校状態にある児童生徒の学校復帰を支援することです。</p> <p>一方、子育て支援センターは未就園児（保育園や幼稚園、認定こども園等に入園していない子ども）とその保護者を対象に、子どもの遊び場・親子教室・育児相談などの交流の場です。</p>	無し

4	<p>この事業計画には、学校の建て替えや再編についての情報は掲載されないのでしょうか。あるいは、第 4 期に掲載されるということになるのでしょうか。</p>	<p>少子化に伴い児童生徒数が減少している現状を踏まえ、町内小中学校の建て替えや再編について、「小中学校適正規模適正配置審議会」を設置しました。</p> <p>有田町にとって適正な学校の規模、学校数やその立地など審議を行い令和 6 年 3 月に有田町教育委員会へ答申がされました。</p> <p>この答申を受けて有田町教育委員会が再編に向けて検討を行っているところです。</p> <p>このように管轄が違うことから「第 3 期有田町子ども・子育て支援事業計画」には掲載していません。</p>	無し
---	--	---	----

*個人や地域が限定される内容は、趣旨が損なわないように要約させていただいています。